

R 5 高校における特別支援教育に係る取組状況【中間報告】

特別支援教育課

1 実態の把握

※ ラインボックス内は、第3次長野県特別支援教育推進計画の記載内容

(主旨) 高等学校における特別支援教育に係るニーズや支援の実態、課題について把握し、その結果を踏まえた支援力向上に関する方策を検討(啓発パンフレットも作成予定)

〈実施済〉

- ① 特別支援教育コーディネーターを対象とする研修等に関する調査(R5.5)
開催したい研修、研修に係る課題、特C0として不安に感じている点等を調査
- ② 発達障がいに関する実態調査(全高校(課程)を対象)
毎年実施している本調査で新たに、高等学校における学校の支援体制・校内研修の実施状況・個別の指導計画等の策定状況・合理的配慮等に関する詳細な調査を実施

〈実施検討中〉

- ① 県立高校の教員を対象とするアンケート・ヒアリング等
各教員の意識の他、特別支援教育コーディネーターの取組・合理的配慮・個別の指導計画等の作成・校内支援体制・研修実施・関係機関との連携等に係る工夫ある取組や課題について、県内の複数校を対象にアンケートやヒアリング等を実施することを検討中
- ② 全職員を対象とする意識調査
県立高校の全教職員(あるいは、抽出した高校の全職員)を対象とした意識等の調査について、今後必要に応じて実施することを検討する

2 高校の職員を対象とする研修メニューの充実、スキルアップ出前研修の実施

(主旨) 特別支援教育に係る基礎的な知識や支援方法等を教員が幅広く学ぶため、管理職研修・初任者研修・校内研修等において、特別支援学校のセンター的機能や外部専門家等も活用した実践的・体験的な研修を実施

- ① 高校職員を対象とする研修メニューの作成
高校巡回担当教員が中心となり、「合理的配慮」、「校内支援体制」、「事例からみる生徒への適切な接し方」等に関する研修資料を作成中(今後、発達障がいの特性・個別の指導計画の作成・関係機関との連携等、順次充実させていく予定)
- ② スキルアップ出前研修 令和5年度実施:5校(11月現在) (R4:5校)

3 「相談支援機関等リスト」の作成・活用

(主旨) 「高等学校地区別特別支援協議会」を中心に、地域における相談機関等をリスト化して共有するとともに、相談先リストの効果的な活用について連携して推進

- ・5/12 R5特別支援教育コーディネーター連携協議会で、作成方法の演習を実施
- ・10月下旬 作成依頼(R6.2末迄:各校で作成したリストを特支課あて提出)

4 地区別特別支援協議会の充実

(主旨) 特別支援学校の教育相談担当や発達障がいサポ・マネ等が「高等学校地区別特別支援教育協議会」に参画し、各校における取組の情報交換や具体的な事案への助言等を実施

全地区で複数回開催予定(外部講師による研修を実施(児相、サポ・ステ等))

5 通級指導の充実

(主旨) 通級指導教室における支援力向上のため、高等学校通級指導教室連絡会を開催し、運営方法や支援方法に関する検討、情報交換、及び研修を実施等

通級指導教室連絡会の開催(今年度から年3回)